



帝都にありて故郷を懐く

私は帝都から郷土石城の告し、その三十分を一定の海岸を山道平の城山の枯樹所に集結し、休養をする...

磐泉吟社 第二回作品

清負何有明 安分守泥沙 甲戌歲旦 綺席覺春旋...

元日の朝

一月一日夜が明けて お山の中の一軒屋 若みみ涙みに下りては...

潮聲静抄帳

大演習 佳章 矢吹長貴選 威聲に休戦喇叭しきりなり...

幕末神風組

高根秀浩書 船は長崎あたりに流れて来た洋風好みのハイカ...



染香は自分が海賊船に... 染香は自分分が海賊船に... 染香は自分分が海賊船に...

別天樓 湯上りを剪る足の爪爪... 湯上りを剪る足の爪爪...

貴方の御家庭に 本會を御利用下さい 直に家政婦を派出します...

磐城共済病院 小児科 皮膚科 外科 婦人科...

吸入用酸素 純度99% 関係内藥局...

安價で効果的な天然加里肥 最も適する作物!!...

會田時計店 キングレコードが皆様に贈る...

渡部外科 醫學博士渡部義夫 小兒科 婦科...

阿部材木店 建築材 建築材...

初春の幸先喜ばしい 本紙全愛讀者中の六名 一昨四日優待抽籤の結果

昨年十月より十二月迄三ヶ月分の本紙購読料拂込
み者に対する優待抽籤は豫告の如く一昨四日
午後四時より全社員立會、選出清夫君(五)同啓子
さん(四)兩名が目かくしの上攪拌したる數百枚の
抽籤券中より順次最も公正公平な方法を以て各等
を抽き出し左の當籤者を決定した

- 一等 (特大形テールブルーム) 關 彰 商店
- 二等 (大形同上) 湯 殿 山
- 三等 (中形同上各一面) 織田 齒科醫院
- (一四) 齊 藤
- (一四五) 旭 屋
- (二六四) 吉田 屋分店

豊漁の旗!

好天候で幸先のよい
新春の石城七濱

石城七濱は新春早々好天氣から開き中野吉氏提起の
に恵まれて入港の漁船には戸數割賦課課立決定
悉く大漁の旗が翻り小タビの件、八年度戸數割の件、
ヒラメ、タコ、カレイ、イ、其他八年度風水救済米に
フシの大漁が主で四倉を除く關する決算の件を附議する
いた小名濱、江名、中の作
豊間の各漁港からは連日五
十時から會議室で
六車宛各方面に出荷されて
値だんも比較的崩れず景氣
のよい初漁振りである

平町初町會

平町初町會は十三日午後二時
平町初町會は十三日午後二時

昇格未ク顔

新春を迎へた平町役場では
既報の如く全吏員の昇給を
發表すると同時に左の如く
昇格異動あり、何れもホク
の態である

- 任書記 吉田 松雄
- 常任書記 古市 隆則
- 臨時書記 高羽 正男
- 臨時書記 稲葉 勝彦
- 給仕 佐藤 一

非常時を考へて 小遣ひ錢を稼ぐ

農閑季の關係から
改修工事の工夫過剰

平澤村富貴内内の井井川
改修工事には所要六百名
に對し農閑季の關係から
約七百名が出動、工夫過剰
の爲事務所では採用不能の
貼札をして居る状態である
と、尙工夫中には砂運びの
と、子供が約二百餘名に上
つて居り、これらの賃銀も
男の九十餘に比し五十五餘
と云ふ比較的割のよいので
何れもホク顔である

蜜柑は昨年の三倍

平澤去月中の貨物統計
平澤去月中の貨物取扱は年度豫算の件及町村吏員互
に對する協力をなす
送五千七百五五、此の收入
八千九百九十四圓中歳末年始物
の蜜柑は二、三日の着發總
計三千八百六十圓で昨年に
比し約三倍の増加である

百數十回の 記帳を怠る

古物商へ罰金
町村長會、石城郡町村
長會評議員會は十一日午後
一時から會議室で翌十二日
山古外十名から鐵屑其他
同室で町村長會を開き古物
類を百數十回に亘り買

獸の様な息を吐いて 手當り次第女を釣る男

昨晩一丁目拾った話
正月五日の夜、珍らしく
風は無いが小寒に入る前の
晩とて大氣は追がに氷のや
うに冷たい、二十日の月の
無氣味な光りを投げかけて
居る平町のメーン・ストリ
ート、その断然一丁目目
兩側の街燈が遠く五六丁目
へ未だまばらに並んで人通
りも殆ど無くまだ九時そこ
そとは思はれぬ迄の寂し
さである

今年のおなた

今年はおなたの活か
たら、今年に適當な勤め口
白 今年はおなたの活か
たら、今年に適當な勤め口
水も移轉も結局も今年折
星こそ決行なさい。若前年
の餘慮だから失望も聞いて
の必要は

橋から轉落

番匠町の大王さん
昨夜遂に死亡
十日間同武道場に於て寒
古を行ふが一般の参加も
土地内村道コンクリート橋
歓迎する

乞食老爺の行倒れ

身元一切判明せず
内郷役場、假埋葬

四日午後一時頃内郷村金坂
地内の一見五六十才位乞
食の男の死体を通行
人が発見届出により平澤
消防隊發見式は今日午後
六時より同町小學校に於
て行われ、假埋葬に於て
盛會であつた

小兒の弄火禁物

一昨四日内郷の火因
全村に警戒を促す

四日午後三時頃内郷村高坂
字仲平八六歳藤萬四郎附
近の薬ボツチから發火、母
家に燃え移る處を直に消
滅(六)の弄火から判明
止めたので大事に至らな
初め式で職員が聚樂館で
初め式で職員が聚樂館で

四倉通信

四倉消防出初式
四倉消防出初式は今日午前八時
消防器具の點檢を終つて根
本署長の訓示あり正午好成
裡に終了した

現場員募集

福島炭礦
御安くなりました
並大毛糸一オンス十二錢五厘
相變らず御引立の程を。

特許貳億圓消火器

福島縣一手特約店
泉屋 大嶺 商店
假事務所平町御治町二九
電話五〇三番

貨切御用命

ゼヒ三井自動車部へ
電話六八五番

木村外科醫院

平町六丁目(橋際)
電話三〇九

額一萬六千二百二十六圓
七十一錢

七 日
日六、五、一月後一〇、四
日六、四、一月後一〇、四
日六、三、一月後一〇、四
日六、二、一月後一〇、四
日六、一、一月後一〇、四

正月一日
正月二日
正月三日
正月四日
正月五日
正月六日
正月七日
正月八日
正月九日
正月十日
正月十一日
正月十二日
正月十三日
正月十四日
正月十五日
正月十六日
正月十七日
正月十八日
正月十九日
正月二十日
正月二十一日
正月二十二日
正月二十三日
正月二十四日
正月二十五日
正月二十六日
正月二十七日
正月二十八日
正月二十九日
正月三十日

現場員募集 貳名
福島炭礦
御安くなりました
並大毛糸一オンス十二錢五厘
相變らず御引立の程を。

特許貳億圓消火器
福島縣一手特約店
泉屋 大嶺 商店
假事務所平町御治町二九
電話五〇三番

貨切御用命
ゼヒ三井自動車部へ
電話六八五番

木村外科醫院
平町六丁目(橋際)
電話三〇九

内臓外科一般 (入院附意)
外科花柳病科
平町六丁目(橋際)
木村外科醫院
電話三〇九

平町初町會
平町初町會は十三日午後二時

昇格未ク顔
新春を迎へた平町役場では
既報の如く全吏員の昇給を
發表すると同時に左の如く
昇格異動あり、何れもホク
の態である